

2/19

No. 788

岐阜・流葉で国体スキー

10/17

東海地方ではじめての第24回国体スキー競技会は2月13日から岐阜県流葉スキー場で開かれました。飛騨の豪雪地帯も今年は暖冬異変で積雪30センチ。悪コンディションの中で地元民や自衛隊の協力のもとに熱戦がくりひろげられました。国体初登場のパイスロン。スキーと射撃を合わせた勇壮な競技は見物人になかなかの人気。総合で北海道が他県を圧勝し冬の国体スキー、スケート競技を合わせ天皇杯を獲得しました。

優勝をかけて

2/8 3/1

—巨人・中日—

セ・リーグの覇者・巨人軍スプリングキャンプにのぞむONは余裕たっぷりだ。昨年、最下位に甘んじた中日ドラゴンズは水原新監督に全てをかけた。

明石でのキャンプは朝7時起床、監督自ら参加して自彌術の精神修養、その後は昼食ぬきの練習である。新陣容のコーチで選手の間にしだいに水原野球が浸透してゆく。中、高木、江藤の打撃トリオは健在だ。小川、田中勉等の投手陣も調子を上げている。新人星野、フォクスは大器ぶりを見せており興味つきない今年のペナントレースである。

カメラ・スケッチ

とうきょう新歳時記

2/21

冬のきわまりをスマッグを告げる東京の季節感。俳句からは持ち味の季語が消え冬のミニスカートはマスクと共存。

夏を先取りしようとばかり、水着やクーラーの売込みショウがたけなわとなる東京の2月。商戦に熱い東京の2月です。